propellerhead

BALANCE AUDIO INTERFACE

第 1 章
イントロダクション

ようこそ！

Propellerhead Balance と Reason Essentials をお買い求めいただきありがとうございます。

Propellerhead Balance は Propellerhead 初のハードウェア製品で、ホームスタジオでの音楽制作とレコーディングに必要なインターフェース、録音ソフトウェア、バーチャルインストゥルメントとサウンドをすべて含んだ総合ソリューションです。革新的なクリップセーフ機能や多様な機材に対応した入力系統、内蔵された Ignition Key、デザイン、操作性、使用感など様々な面で自信を持ってお届けします。

Propellerhead 社では、弊社の製品を表現の手段として活用している世界中の人々とのコミュニケーションこそが、一番の原動力となっています。そしてこのコミュニケーションの多くが弊社のユーザーフォーラムで行われます。このフォーラムはプロフェッショナルからビギナーまで平等に、音楽制作に関するアイデアを交換する場となっています。さらに重要なのは、このフォーラムがあなたにも開かれているということです！弊社がお客様との対話を心から歓迎するのと同じくらい、世界中の REASON ユーザーの方々とのコミュニケーションを楽しめるものと思います。

Balance を接続し、Reason Essentials を起動して、思うがままに表現してください。

敬具
Propellerhead Software スタッフ一同
www.propellerheads.se

このマニュアルについて

本書は Propellerhead Balance オーディオインターフェースのオペレーションマニュアルです。このオペレーションマニュアルでは Propellerhead Balance の機能について詳細に解説します。

本マニュアルの記述様式

記述様式

記述様式は標準的なものです。以下は異なるテキストスタイルの使用例です：

→ **このテキストスタイルはユーザーが行う手順の説明に使われます。**

! **このテキストスタイルは重要な情報を意味します。問題を回避するためにもお読みください。**

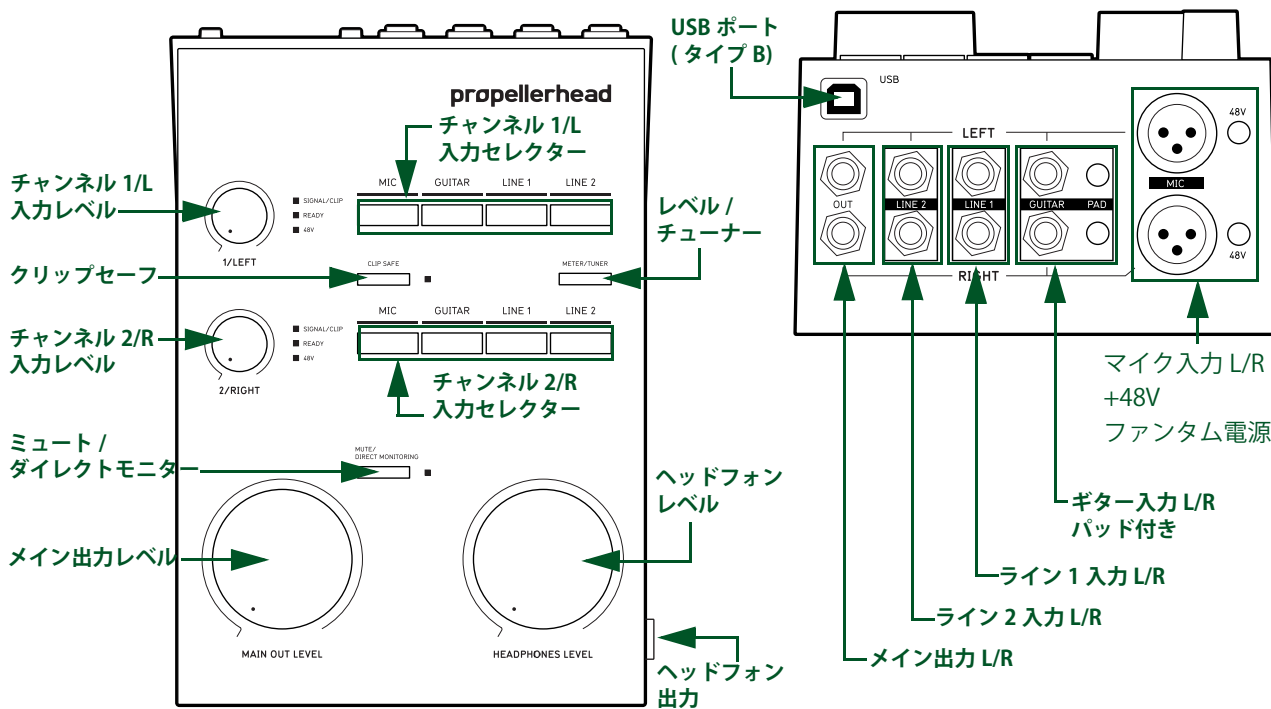
► **このテキストスタイルはティップスや追加情報に使われます。**

サポートと FAQ

サポートと FAQ は www.propellerheads.se/support にアクセスください。

パッケージに含まれるもの

ご購入された Propellerhead Balance のパッケージには以下のものが含まれています：

概要

Propellerhead Balance オーディオインターフェースのトップとリアパネル

必要条件

Propellerhead Balance と Reason Essentials を使用するには最低限で以下のシステムが必要です：

Mac OS X

- **デュアルコア・プロセッサー搭載 Intel Mac**
- **4 GB 以上の RAM**
- **DVD ドライブ**
- **Mac OS X 10.7 以上**
- **3 GB のハードディスク空き領域（最大で 20 GB 程度のスクラッチディスク領域をしようすることがあります）**
- **USB2.0 ポート**
- **インターネット接続（製品登録の際に使用）**

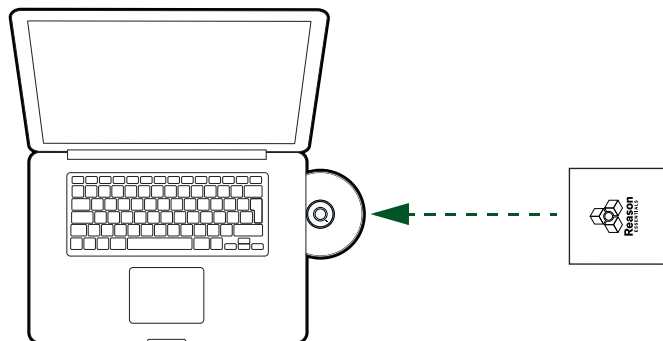
Windows

- **デュアルコアの Intel または AMD プロセッサー**
- **4 GB 以上の RAM**
- **DVD ドライブ**
- **Windows 7 以降**
- **3 GB のハードディスク空き領域（最大で 20 GB 程度のスクラッチディスク領域をしようすることがあります）**
- **USB2.0 ポート**
- **インターネット接続（製品登録の際に使用）**

第 2 章
セットアップ

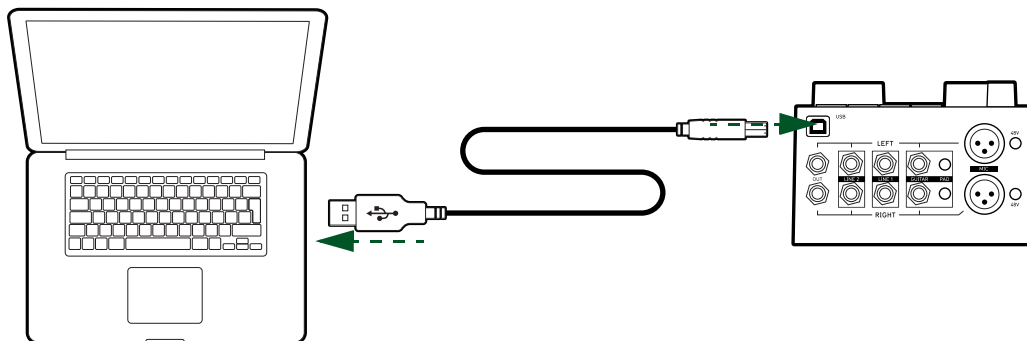
Reason Essentials のセットアップ

! Reason Essentials をインストールするまで Propellerhead Balance オーディオインターフェースを接続しないでください！

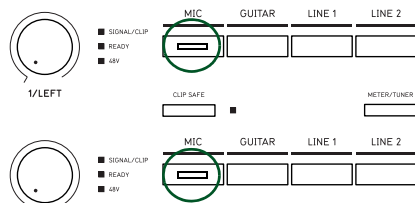
1. Reason Essentials DVD をコンピューターに挿入します。

2. Windows では "Install Reason Essentials.exe" というファイルをダブルクリックし、画面上の指示に従います。
Reason Essentials インストーラーは自動的に Propellerhead Balance のオーディオドライバーもインストールします。

→ Mac では Reason Essentials フォルダーを " アプリケーション " フォルダーにドラッグ & ドロップします。

3. インストールが完了したら、付属の USB ケーブル（他の標準 USB ケーブルでも可）を使って Propellerhead Balance インターフェースをコンピューターの USB2.0 ポートに接続します。

! Propellerhead Balance オーディオインターフェースをコンピューターに接続する際、USB ハブなどを介さないでください。

Propellerhead Balance インターフェースをコンピューターに接続。

以上でコンピューターは Propellerhead Balance オーディオインターフェースを認識します。Windows コンピューターではオーディオドライバーのインストールの確認を促されるので、確認してください。

パネル上の "MIC"LED が点灯し、USB 接続が有効であることを示します。

パネル上の "MIC"LED が点灯し、有効な接続を示します。

4. Reason Essentials を起動し、画面の指示に従って製品の登録をオーソライズを行います。
詳しくは「Reason Essentials Installation Manual.pdf」をご参照ください。

Reason Essentials を Propellerhead Balance でオーソライズ

Propellerhead Balance オーディオインターフェースには特別に開発された プロテクションキー ”Ignition Key” が内蔵されており、Reason Essentials の保護システムの一部として機能します。Clip Safe を含む Reason Essentials と Propellerhead Balance の特別機能を使用するには、Reason Essentials のライセンスを Propellerhead Balance オーディオインターフェースに内蔵された Ignition Key に転送する必要があります。

Propellerhead Balance の Ignition Key に Reason Essentials のライセンスが入っていれば、Reason Essentials をインストールした他のコンピューターでも、あなたの Propellerhead Balance を接続するだけでオーソライズモードでの使用が可能となります。つまり Propellerhead Balance オーディオインターフェースは Reason Essentials のプロテクションキーとして機能するのです。

Propellerhead Balance に内蔵された Ignition Key に Reason Essentials のライセンスを転送するには次のように行います：

1. **www.propellerheads.se でご自身のユーザーアカウントにログインします。**
2. **“Your Products” リンクをクリックします。**
3. **Reason Essentials の “Manage License” リンクをクリックし、このページの指示に従って Propellerhead Balance 内蔵の Ignition Key にライセンスを転送します。**

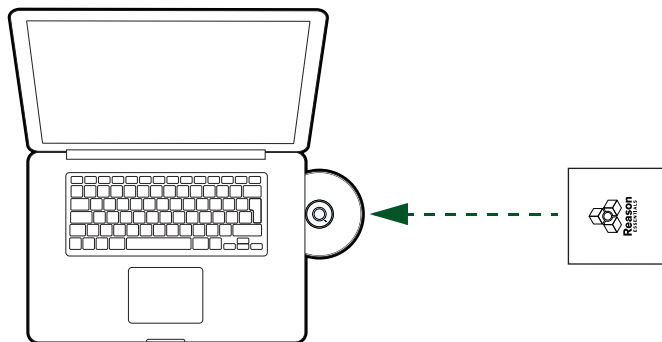
Propellerhead Balance を Reason Essentials 以外の DAW ソフトフェアでご使用になる場合は内蔵 Ignition Key をオーソライズする必要はありません。

Propellerhead Balance と他の録音ソフトウェアのセットアップ

Windows コンピューターで Propellerhead Balance オーディオインターフェースを他社の録音ソフトウェアで使用する場合 、Propellerhead Balance オーディオドライバーをインストールする必要があります。

! 注：これは Windows コンピューターでのみ必要です。Mac コンピューターではオーディオドライバーを追加インストールする必要はありません。

Windows オーディオドライバーのインストール

1. **Reason Essentials DVD を挿入します。**

Windows オーディオドライバーのインストール。

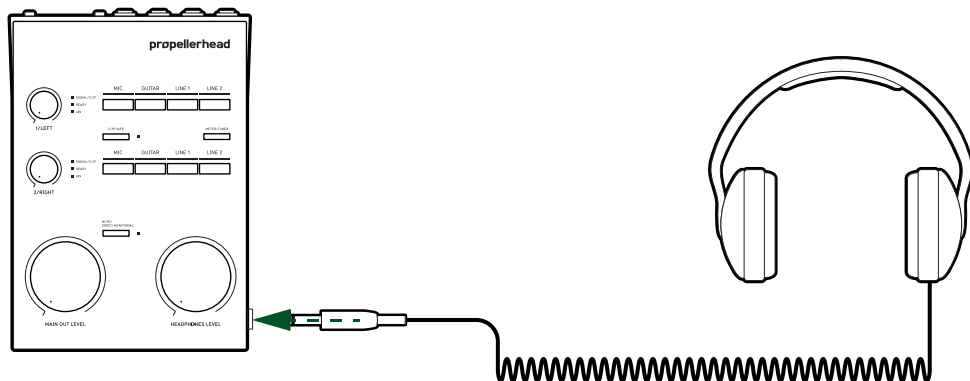
2. **Propellerhead Balance DVD 内の ” Balance Audio Driver” フォルダーを開き、”Install Balance Audio Driver.exe” をダブルクリックします。**
3. **画面の指示に従います。**
4. **付属 USB ケーブルで Propellerhead Balance インターフェースをコンピューターに接続します。**
5. **ご使用になる録音ソフトウェアを起動し、Propellerhead Balance をオーディオインターフェースとして選択します。**
   他社の録音ソフトウェアでは、オーディオ入出力設定メニューやダイアログにて Propellerhead Balance オーディオドライバーを手動で選択する必要があります。オーディオ入出力の選択方法は、ご使用になる録音ソフトウェアのマニュアルをご参照ください。

第 3 章
使用

ヘッドフォンの接続

! Propellerhead Balance にヘッドフォンを接続する前に、耳を害さぬように "Headphone Level" ノブが低い値に設定されていることをご確認ください。

ヘッドフォンのレベル調整ノブ。

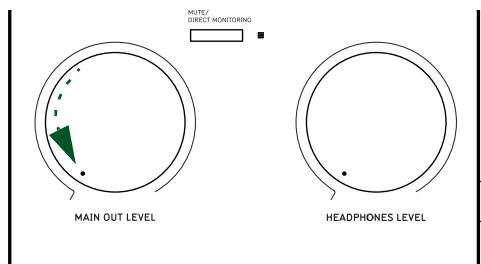
1. 標準型のステレオヘッドフォンをヘッドフォン端子に接続します。

ヘッドフォン出力にヘッドフォンを接続。

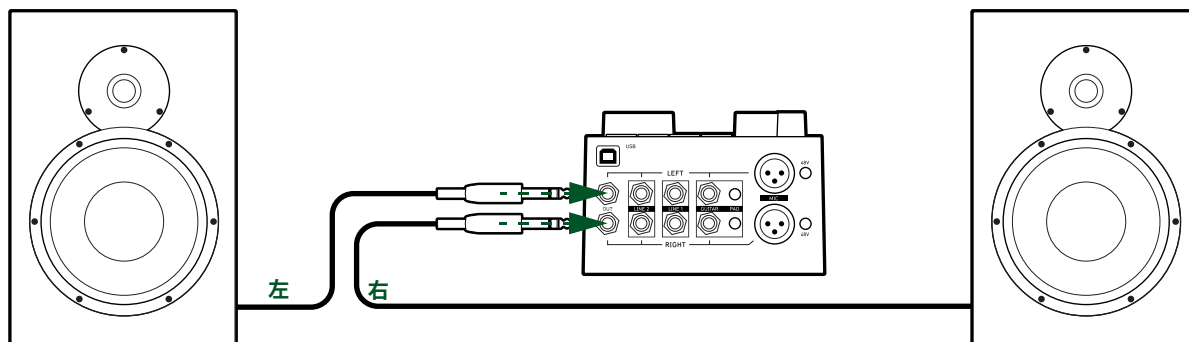
2. "Headphones Level" ノブを使ってヘッドフォンのボリュームを調整します。

ヘッドフォンのレベル調整ノブ。

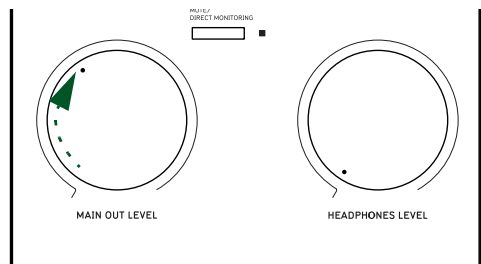
! ポップノイズを防ぐため、コンピューターや Propellerhead Balance の電源を切る前に、ヘッドフォンを外すか、"Headphones Level" ノブを完全に下げてください。

Propellerhead Balance をステレオシステムなどに接続

! **Propellerhead Balance とアンプ + スピーカーシステムやパワードモニタースピーカーに接続する前に、Propellerhead Balance オーディオインターフェースの "Main Out Level" ノブと、アンプ / パワードモニターのレベルを低い値に下げてください。大音量は聴覚を害します。**

主出力レベル調整ノブ。

1. **標準型のバランス（TRS）またはアンバランス（TS）1/4" ケーブルで、Propellerhead Balance の "Left Out" とアンプ / パワードモニタースピーカーの左入力 を接続します。**

パワードモニタースピーカーの接続。

Propellerhead Balance の "Main Out" 端子はノイズを最小限に抑えるためにバランス型となっています。ですが、アンバランスケーブルを使用することもできます。この際、インターフェースにダメージを与えるようなことはありません。

2. **もう 1 本のケーブルで、Propellerhead Balance の "Right Out" とアンプ / パワードモニタースピーカーの右入力 を接続します**
3. **"Main Out Level" ノブでボリュームを調整します。**

主出力レベル調整ノブ。

→ **さらにアンプ / パワードスピーカーのボリュームを調整する必要があるかも知れません。**

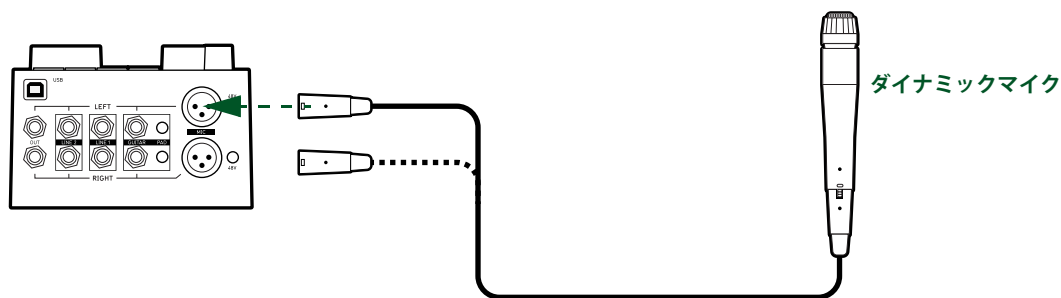
! **大きなポップノイズを防ぐため、Propellerhead Balance を接続したままコンピューターの電源を切る時は、先にアンプ / パワードモニタースピーカーの電源を切るかボリュームを完全に下げてください。**

マイクロフォンの接続

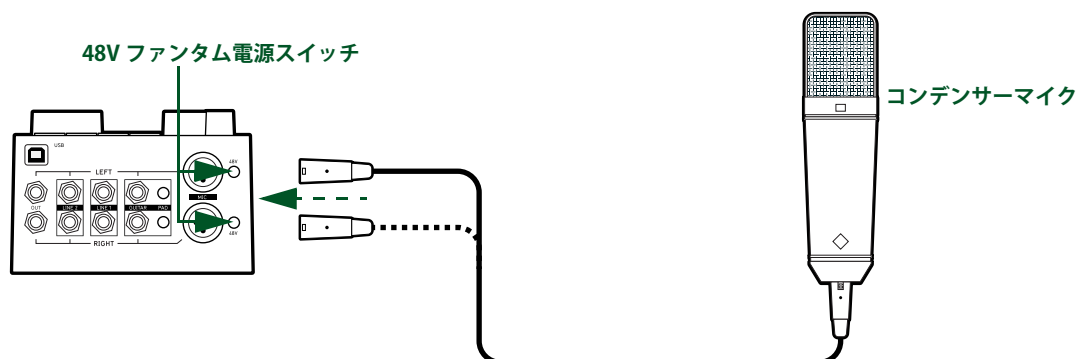
! リボンマイクを使用する場合は、マイクを接続する前に 48V ファンタム電源がオフになっていることをご確認ください。ファンタム電源が入っているとリボンマイクが破損することがあります。

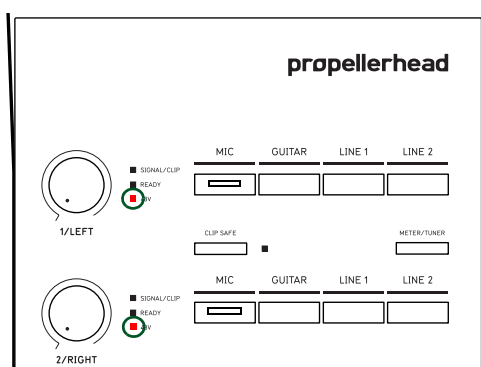
! ”MIC” 入力にマイクロフォンを接続する前に、Propellerhead Balance の出力をミュート（**“ オーディオ出力のミュート（無音化）”参照****）、またはスピーカー / アンプ / ヘッドフォンのボリュームを完全に下げてあることをご確認ください。これは耳にダメージを与えるポップノイズやハウリングを防ぐためです。**

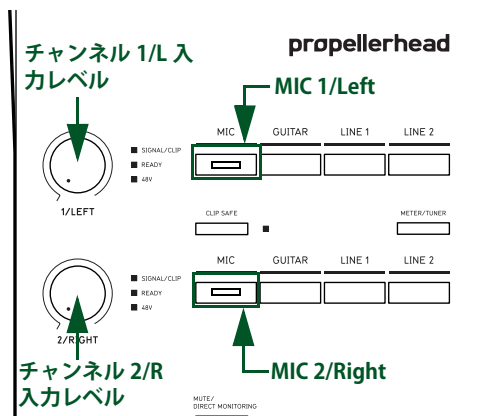
► マイクを使って録音を行う場合、ハウリングを防ぐために Propellerhead Balance の出力をミュートするか、スピーカー / アンプの出力を切り、ヘッドフォンのみでモニタリングすることを推奨します。また、コンピューターのオーディオをスピーカーから再生するときにハウリングを防ぐには、入力レベルノブを 0（左に回し切る）か、マイクを外してください。

1. **”Main Out Level” ノブと ”Headphones” ノブ（ヘッドフォンが接続されている場合）を完全に下がるまで回します。**
2. **入力レベルノブを完全に下げます。**
3. **マイクロフォンをいずれかの ”MIC” 入力に接続します。**

ダイナミックマイクをマイク入力のひとつに接続。

→ **コンデンサーマイクをご使用の場合は、”MIC” 入力の隣りにある ”48V Phantom Power” ボタンを押します。**
これによりコンデンサーマイクに必要な電源が供給されます。

! ご使用のマイクロフォンが必要とする電源の詳細は、マイクのマニュアルをご参照ください。

コンデンサーマイクをマイク入力のひとつに接続し、48V ファンタム電源を入れる。

48V ファンタム電源がオンの場合、フロントパネルの "48V"LED が点灯します：

マイク入力 1/Left と 2/Right の 48V LED。

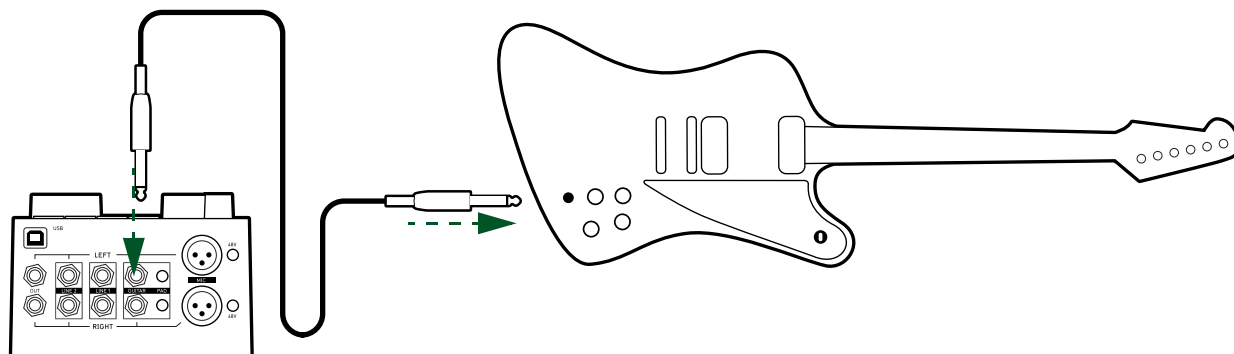
4. フロントパネルで正しい "MIC" 入力選択ボタンが押されていることを確認します。次に入力レベルノブで入力信号レベルを調整します（" 入力レベルの調整 " 参照）。

"MIC" を入力ソースとして選択し、入力レベルを調整。

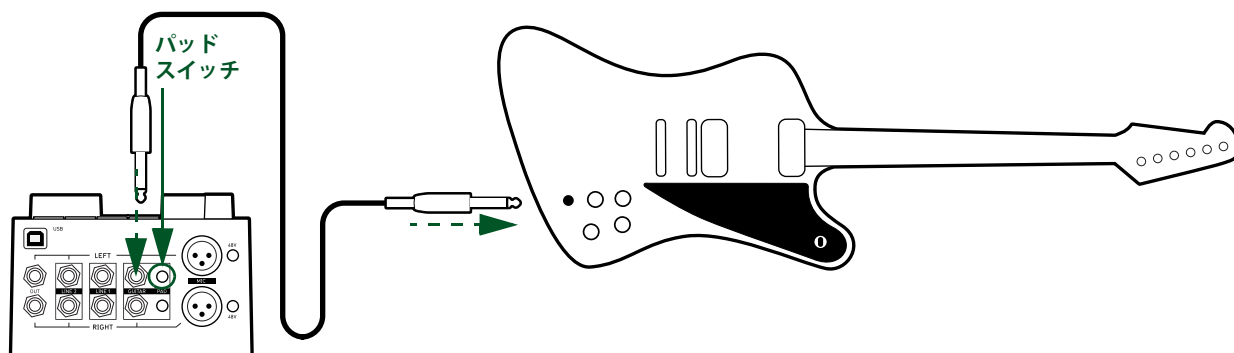
5. ボリューム（"Main Out Level" ノブや "Headphones Level" ノブ）を適当なレベルに調整します。

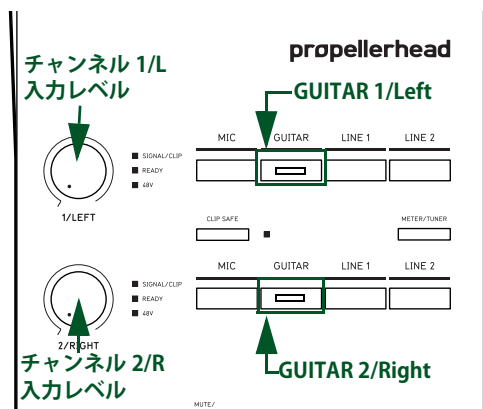
! マイクを外す前に "Main Out Level" ノブ、"Headphones" ノブ（ヘッドフォンを使用している場合）とマイクが接続されているチャンネルの入力レベルノブをすべて下げてください。コンデンサーマイクをご使用の場合は、さらに 48V ボタン（リアパネル）を押してファンタム電源もオフにし、15 秒待ってからマイクを外してください。

楽器の接続

エレキギターやエレキベースの接続

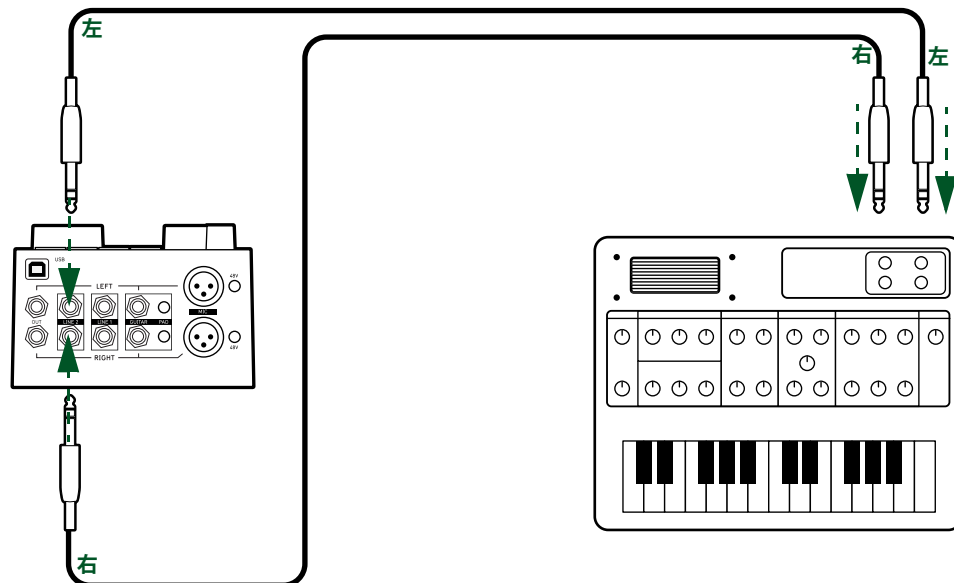
1. **”GUITAR” と書いてある 1/4” 端子にエレキギター / ベースを接続します。**
   これらの入力端子はパッシブ型のエレキギター / ベース信号のために特別に設計されており、アンバランス型です。

エレキギターを ”GUITAR” 入力のひとつに接続。

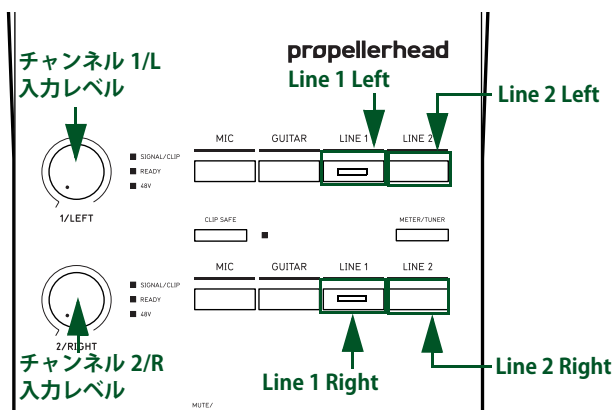
! **ご使用のエレキギター / ベースにアクティブ回路（例：電池が必要）が備わっている場合、使用している GUITAR 入力の Pad スイッチをオンにするほうが良いかも知れません。これによって入力信号レベルが減少され、入力レベルにマッチします。**

”GUITAR LEFT” 入力にエレキギターを接続し、パッドをオンにする。

2. **フロントパネルで ”GUITAR” ボタンを押し、入力レベルノブを回して入力信号レベルを調整します（“ 入力レベルの調整 ” 参照）。**

入力ソースを選択し、入力レベルを調整。

キーボード、ミキサーや他の電子楽器の接続

1. **楽器 / ミキサーを ”LINE 1” または ”LINE 2” と書いてある 1/4” 端子に接続します。**
   これらの入力端子はラインレベル信号のために設計されており、バランス型（TRS）プラグを使用しますが、TS（Tip+Sleeve）プラグを備えたアンバランス型のケーブルをつなげることもできます。

→ **楽器にステレオ出力が備わっている場合は LEFT と RIGHT 入力両方に接続します（2 本のモノケーブルを使用）。**

シンセをステレオで ”LINE” 入力ペアのひとつに接続。

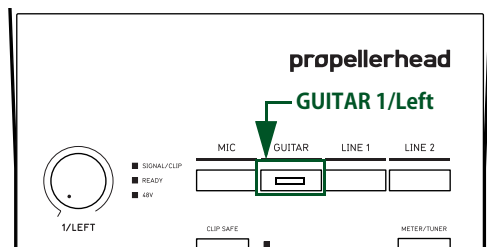
2. **楽器 / ミキサーの出力を最大ボリュームの 80-100%程度に設定します。**
3. **フロントパネルの ”Line” ボタンを押し、入力レベルノブを回して入力信号レベルを調整します（“ 入力レベルの調整 ” 参照）。**

”LINE” 入力を選択し入力レベルを調整。

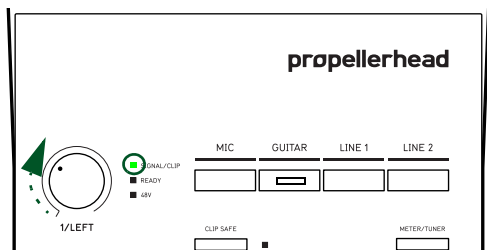
! **ご使用の楽器をステレオ（2 本のモノケーブル）で Propellerhead Balance オーディオインターフェースに接続した場合、Propellerhead Balance の入力レベルノブを両方とも同じ位置に設定してください。同一位置でないと楽器のステレオバランスが崩れてしまいます。**

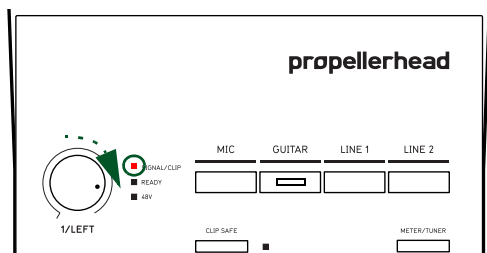
入力レベルの調整

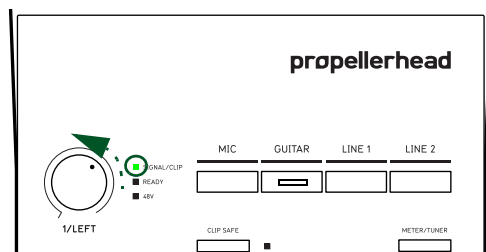
Propellerhead Balance オーディオインターフェースでの入力レベル調整は簡単に行えます。入力レベルノブはステップで調整できるため、ステレオ録音を行う際などには簡単に両入力を同一の値に設定できます。入力レベルを設定する際に最も大事なことは、信号オーバーが起こらないようにすることです。

この例ではエレキギターを Propellerhead Balance オーディオインターフェースの ”GUITAR LEFT” 入力に接続しています。

1. **使用したい入力信号の入力選択ボタンを押して選びます。**
   選択した入力ボタンの LED が点灯します。

”GUITAR 1/Left” 入力をソースとして選択。

2. **接続した楽器を演奏しながら入力 1 レベルノブを上げて（時計回り）調整します。**
   入力信号が検知されると緑色の ”Signal/Clip”LED が点灯します：

”GUITAR 1/Left” 入力に信号を検知。

3. **”Signal/Clip”LED が赤く点灯するまで入力レベルノブを上げます。**
   赤い ”Signal/Clip”LED は入力信号が大きすぎるためクリッピングが起こっていることを示します：

”GUITAR 1/Left” 入力の信号がクリッピング

4. **”Signal/Clip”LED が緑色に戻るまで入力レベルノブを下げます（反時計回り）。**
楽器を演奏してもクリッピングが起こらないのが、録音に適した信号レベルです。LED が赤く点灯しないことを再度確認してください。

”GUITAR 1/Left” 入力で最適な入力信号レベル

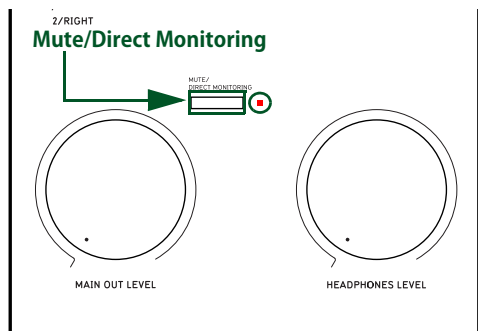
Clip Safe（クリップセーフ）機能について

Reason Essentials を使って録音を行う場合は、ユニークな Clip Safe 機能を使用できます。この機能はオーディオのクリッピングを抑え、クリッピングしたオーディオを録音後に修復できます。Clip Safe 機能の使用方法については「Reason Essentials Operation Manual pdf」をご参照ください。

オーディオ出力のミュート（無音化）

オーディオ出力のミュートは。マイクを使って録音作業を行う際にハウリング（フィードバックループ）の発生を抑えるために有効な手段です：

1. ”Mute/Direct Monitoring” ボタンを押します（2 秒間以下）。
主出力がミュートされ、”Mute/Direct Monitoring”LED が赤く点灯します。

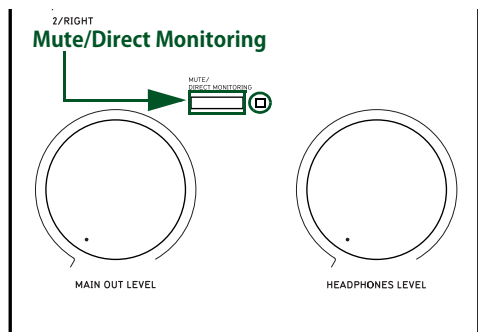
! 注：この際ヘッドフォン出力はミュートされません。

ミュート機能オン。

2. 再度 ”Mute/Direct Monitoring” ボタンを押してミュートを解除します。
LED は消灯します。

Direct Monitoring（ダイレクトモニタリング）機能

ダイレクトモニタリングとは選択したオーディオ入力を直接試聴するという意味です。入力信号をゼロレイテンシーで直接出力に送るため、入力信号の歪みの確認などに有効です：

1. ”Mute/Direct Monitoring” ボタンを 2 秒以上押さえます。
”Mute/Direct Monitoring”LED が白く点灯します。

! 注：ダイレクトモニタリングは主出力とヘッドフォン出力の両方で実行されます。

Direct Monitoring 機能オン。

2. 再度 ”Mute/Direct Monitoring” ボタンを押してダイレクトモニタリング機能を解除します。
LED は消灯します。

第 4 章
技術仕様

オーディオ入力

- **バランス型 XLR マイクロフォン（MIC）入力 x 2**
  スイッチ式 48VDC ファンタム電源
- **アンバランス型 1/4” ギター（GUITAR）入力 x 2**
  スイッチ式 -9ｄB パッド
- **バランス型 1/4” ライン（LINE）入力 x 4**

オーディオ出力

- **バランス型 1/4” 出力 x 2**
- **ステレオヘッドフォン 1/4” 出力**

デジタルコンバーター

- **2 チャンネル、24 ビット、44.1kHz/48kHz/96kHz.**

USB

- **USB2.0.**
  Propellerhead Balance は USB バスから電源の供給を受けるため、コンピューターの USB 2.0 ポートに直接接続する必要があります。

一般

- **寸法（幅 x 奥行 x 高）：**
  幅 =130 mm (5.2“), 奥行き =198 mm (7.8“), 高さ =75 mm (3.0“)
- **重量：**
  0.65 kgs (1.4 lb.)
- **消費電力：**
  最大 500mA.

使用環境

- **動作温度：**
  0°から 35°C（32°から 95°F）
- **保管温度：**
  -20°から 45°C（-4°から 113°F）
- **湿度：**
  相対湿度 5%-95%（結露なし）

仕様は予告なく変更することがあります。

第 5 章
安全と規制事項

お客様への重要な注意事項

聴力障害の予防

耳をお大事に。大音量でのヘッドフォンの使用は、永久的な聴力障害の原因になる可能性があります。みみへのダメージを防ぐには Propellerhead Balance オーディオインターフェースのボリュームを安全なレベルに下げてください。耳鳴りが起こるようであれば、ボリュームを下げるか、Propellerhead Balance オーディオインターフェースの使用を止めてください。

接続端子

接続端子にコネクターを無理やり押し込まないでください。力を加えても入らない場合、端子とコネクターが一致していません。コネクターと端子が一致しているか、また端子に対するコネクターの向きが正しいかご確認ください。

動作と保管温度

Propellerhead Balance オーディオインターフェースは気温 0° から 35° C（32° から 95° F）の場所でご使用ください。また気温 -20° から 45° C（-4° から 113° F）の場所で保管してください。

Propellerhead Balance オーディオインターフェースの中に異物が入らないようにしてください。

Propellerhead Balance オーディオインターフェースを飲み物、風呂、シャワー室など液体の近くで使用しないでください。もし液体が内部に入ってしまうと故障の原因となります。また Propellerhead Balance オーディオインターフェースを直射日光、雨や他の湿気にさらさないよう、お気をつけください。食べ物や液体などを Propellerhead Balance オーディオインターフェースにこぼさないでください。異物が中に入ってしまった場合は、Propellerhead Balance オーディオインターフェースをコンピューターから外してください。

他の電子機器の妨害

ラジオやテレビが Propellerhead Balance オーディオインターフェースの近くにあると、受信障害が起こることがあります。Propellerhead Balance オーディオインターフェースを使用する際は、ラジオやテレビから十分離してください。

! **Propellerhead Balance オーディオインターフェースの使用にあたり国際基準を順守するには、30m 以上のケーブルを使用してはいけません。**

ユーザーによる修理はできません。

内部にユーザー修理のできる部品はありません。Propellerhead Balance オーディオインターフェースを開けたり分解しないでください。製品保証が無効になります。

お手入れ

Propellerhead Balance オーディオインターフェースが汚れたら、電源を切り、ケーブルをすべて外します。次に清潔で乾いた布で拭いてください。液体洗剤、ベンジン、シンナー、ポリッシュ、研磨剤などは機器を傷つけることがあるので使わないでください。

使用

破損を防止するためにも、コネクター、端子、ボタンなどに必要以上の力を加えないようにしてください。使用中や移動中に Propellerhead Balance オーディオインターフェースを落とさないようお気をつけください。

The FCC Compliance Statement

This device has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.

This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

1. **Reorient or relocate the receiving antenna.**
2. **Increase the separation between the equipment and the receiver.**
3. **Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that which the receiver is connected.**
4. **Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.**

! Unauthorized changes or modification to this system can void the user’s authority to operate this equipment.

Responsible party (contact for FCC matters only):

Propellerhead Software AB
Hornsbruksgatan 23
SE-117 34 Stockholm
Sweden

Industry Canada Statement

This class B device meets all requirements of the Canadian interference-causing equipment regulations.

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Réglement sur le matériel brouilleur du Canada.

Korea Class B Statement

B 급 기기 (가정용 방송통신기기)
이 기기는 가정용 (B 급) 으로 전자파적합등록을 한
기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며 ,
모든 지역에서 사용할 수 있습니다 .

VCCI Class B statement

情報処理装置等電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくク
ラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用されることを目的としてい
ますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信
障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しく取扱をしてください。

Notice regarding Disposal (EU only)

This symbol means that according to local laws and regulations your product should be disposed of separately from household waste. When this product reaches its end of life, take it to a collection point designated by local authorities. Some collection points accept products for free. The separate collection and recycling of your product at the time of disposal will help conserve natural resources and ensure that it is recycled in a manner that protects human health and the environment.

Le symbole ci-dessus signifie que vous devez vous débarrasser de votre produit sans le mélanger avec les ordures ménagères, selon les normes et la législation de votre pays. Lorsque ce produit n'est plus utilisable, portez-le dans un centre de traitement des déchets agréé par les autorités locales. Certains centres acceptent les produits gratuitement. Le traitement et le recyclage séparé de votre produit lors de son élimination aideront à préserver les ressources naturelles et à protéger l'environnement et la santé des êtres humains.

Das Symbol oben bedeutet, dass dieses Produkt entsprechend den geltenden gesetzlichen Vorschriften und getrennt vom Hausmüll entsorgt werden muss. Geben Sie dieses Produkt zur Entsorgung bei einer offiziellen Sammelstelle ab. Bei einigen Sammelstellen können Produkte zur Entsorgung unentgeltlich abgegeben werden. Durch das separate Sammeln und Recycling werden die natürlichen Ressourcen geschont und es ist sichergestellt, dass beim Recycling des Produkts alle Bestimmungen zum Schutz von Gesundheit und Umwelt beachtet werden.

Questo simbolo significa che, in base alle leggi e alle norme locali, il prodotto dovrebbe essere eliminato separatamente dai rifiuti casalinghi. Quando il prodotto diventa inutilizzabile, portarlo nel punto di raccolta stabilito dalle autorità locali. Alcuni punti di raccolta accettano i prodotti gratuitamente. La raccolta separata e il riciclaggio del prodotto al momento dell'eliminazione aiutano a conservare le risorse naturali e assicurano che venga riciclato in maniera tale da salvaguardare la salute umana e l'ambiente.

El símbolo anterior indica que, de acuerdo con la legislación local, la eliminación de este producto debe realizarse de forma separada de la de los residuos domésticos. Cuando este producto ya no pueda utilizarse, llévelo a uno de los puntos de recogida especificados por las autoridades locales. Algunos de estos puntos de recogida prestan el servicio gratuitamente. La recogida selectiva y el reciclaje de su producto en el momento de desecharlo contribuirán a la conservación de los recursos naturales y garantizarán un procesamiento de los residuos respetuoso con la salud de las personas y con el medio ambiente.

Symbolen ovan betyder att produkten enligt lokala lagar och bestämmelser inte får kastas tillsammans med hushållsavfallet. När produkten har tjänat ut måste den tas till en återvinningsstation som utsetts av lokala myndigheter. Vissa återvinningsstationer tar kostnadsfritt hand om uttjänta produkter. Genom att låta den uttjänta produkten tas om hand för återvinning hjälper du till att spara naturresurser och skydda hälsa och miljö.